

札幌コンベンションセンターの指定管理者の選定結果について

1 選定委員会開催経過

第1回 平成 25 年 7 月 18 日 募集要項、選定方法等について

第2回 平成 25 年 10 月 22 日 書類審査、面接審査、選定

2 選定委員会委員

委員5名(市職員1人、外部委員4人)

委員長 高井 哲彦 北海道大学大学院経済学研究科 准教授

委員 江畑 和彦 社会保険労務士

委員 鈴木 敏哉 札幌商工会議所 部会・産業部長

委員 田中 慎也 公認会計士

委員 高野 馨 観光文化局観光コンベンション部長

3 応募団体

3団体(民間事業者3団体)

団体名(届出順)

・さっぽろMICE創造機構

構成員:日本コンベンションサービス株式会社、株式会社JTB北海道、公益財団法人札幌国際プラザ

・札幌コンベンションセンターコンソーシアム

構成員:さっぽろ施設経営有限責任事業組合、株式会社コングレ、株式会社プリンスホテル

・SORA-SCC共同事業体(※現指定管理者)

構成員:株式会社コンベンションリンケージ、株式会社東洋実業

4 選定結果(指定管理者候補者)

(1) 選定された団体 SORA-SCC共同事業体 代表者 平位 博昭
札幌市白石区東札幌6条1丁目1番1号

(2) 選定の理由

SORA-SCC共同事業体は、本施設の現在の指定管理者として管理運営の実績があり、今回の提案は、本施設の設置趣旨や現状の課題をよく踏まえた内容であった。

施設の効用発揮の点においては、誘致営業の取組やサービスの提供内容などを中心に、全般にわたって具体的かつ高い水準の提案であると評価された。

安定経営能力の点においては、適正な職員の配置や勤務条件、ワークライフバランスの取組、障がい者の雇用など、雇用関係の取組内容が優れていると高い評価を得た。

管理費用縮減に関しては、指定管理費は0円であり、さらに4年間で4億円を札幌市に利益還元する提案となっている。

そのほか、地域との連携や地域への経済効果を意識した提案であることも評価された。

以上の点から、SORA-SCC共同事業体は、選定委員会による採点において最も高い評価を得て、本施設の指定管理者の候補として選定された。

(3) 評価結果

選定基準	配点	候補者	A 団体	B 団体
①平等利用の確保	5点	4.67 点	4.67 点	4.00 点
②施設の効用発揮	70点	61.01 点	62.65 点	60.99 点
③安定経営能力	65点	55.66 点	50.66 点	48.99 点
④管理経費の縮減	35点	32.33 点	31.34 点	30.00 点
⑤その他(※)	25点	24.67 点	16.00 点	22.34 点
合計	200点	178.34 点	165.32 点	166.32 点
得点率	—	89.17%	82.66%	83.16%

※現指定管理者の『⑤その他』の得点には、管理運営の評価結果による加点又は減点を含む。

(4) 指定期間 平成 26 年4月1日～平成 30 年3月 31 日の予定

5 その他

平成 25 年第 4 回定例市議会において、公の施設の指定管理者の指定の件について議案を提出する予定。

観光文化局観光コンベンション部観光企画課 TEL011-211-2376